

熊本大学 グローカルな健康生命科学パイオニア養成プログラムHIGO (HIGO: Health life science Interdisciplinary and Glocal Oriented)

プログラム責任者： 竹屋元裕（大学院生命科学研究部長・教授）
コーディネーター： 桑 昭苑（発生医学研究所・教授）

養成したい人材像

九州・アジアの社会的ニーズを理解し、地域と世界を結びつけて、諸課題の解決に挑戦できるグローバル（グローバル+ローカル）な健康生命科学パイオニアとしてのリーダー

プログラムの特色

- 1. 健康生命科学を担う次世代リーダーの育成**
医学と薬学の2つの大学院に跨る教育プログラムによって、最先端の健康生命科学を幅広く修得する
- 2. 九州・アジアのグローバル社会で活躍する人材育成**
日本とアジア諸国の歴史・文化・言語などを理解し、国内外の健康増進のためのニーズを捉える能力を向上させる
- 3. 大学・行政・産業界が連携した大学院教育プログラム**
地域の大学・行政・産業界のトップメンバーの教育プログラム参画（熊本知識者円卓会議『熊本版ダボス会議』などへの参加）
- 4. アジア戦略を活用した海外インターンシップの展開**
熊本大学と熊本県/市の共同による海外オフィス、アジア諸国の医療行政・健康産業のニーズを知る実践的な研修を行う
- 5. 社会文化科学に精通した文理融合型人材の育成**
日本とアジア諸国の社会制度・価値観・方向性の相異を理解し、異文化コミュニケーション力を養成する
- 6. HIGOプログラムによる大学改革とグローバル社会貢献**
学長および全学的な支援のもと、これからの大学改革モデル、さらにはグローバル社会への貢献の原動力にする

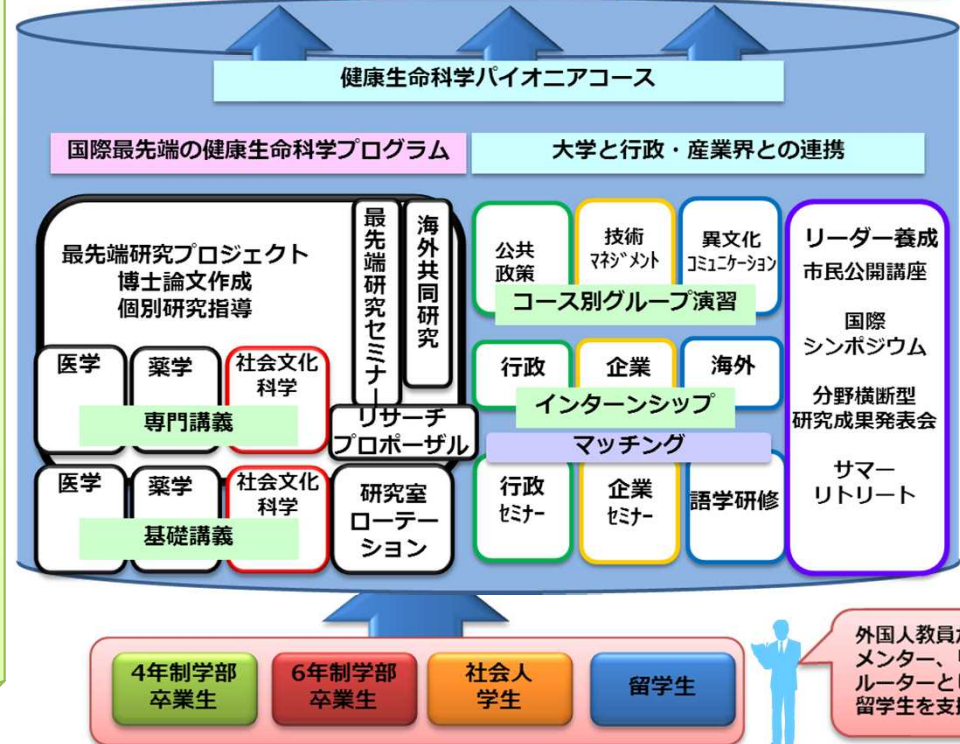


高度の専門的知識を持ち産官学で活躍するグローバルリーダーを育成

保健行政や医療行政に携わるリーダー

アジアに展開する企業で活躍するリーダー

国際的（グローバル）に活躍する教育研究リーダー



優秀な学生を国内外からリクルート